



### 枕崎幼稚園が 稲刈り体験を実施

■7月30日、桜山東町の田んぼで稲刈り体験が行われ、枕崎幼稚園の年長・年中組の園児が参加しました。刈り取った稲は、脱穀して各家庭に持ち帰ったほか、今後、餅つきでも使用する予定です。



### 災害廃棄物処理等の協力 に関する協定を締結

■7月15日、本市は枕崎建設業組合と災害時における災害廃棄物処理等の協力に関する協定を締結しました。今回の協定により、大規模災害時に同組合へ廃棄物の撤去等の要請を行うことができます。



### 枕崎清掃社による 清掃ボランティア活動

■お盆の時期を前に、8月8日、枕崎清掃社による清掃ボランティア活動が火之神公園プールで行われました。この活動は数年前から続けられており、この日もプール施設周辺の草刈りなどが行われました。



### 鉄道のスペシャリストが 自由研究をお手伝い

■8月8日、夏休みの自由研究お手伝い講座が枕崎小学校の図書館で開催されました。地元の鉄道のスペシャリストがJR指宿枕崎線などを事例に、自由研究の進め方などをアドバイスしました。



### 老人ホームってどんなところ？ ～立神小学校でまくらざき学校応援団による授業

児童に老人ホームのことを知ってもらおうと、特別養護老人ホームピースフル立神の職員が7月28日に立神小学校の4年生を訪れ、「老人ホームってどんなところ？」と題した授業を行いました。

今回の授業は、地域の方が子供たちの教育活動を支援する「まくらざき学校応援団」の活動の一環として行われたもので、授業では老人ホームでの毎日の生活の様子や介護の仕事の魅力などについて話がありました。また、実際に介護の現場で提供されている介護食を食べる体験などもあり、児童は興味津々に話を聞いていました。

今回の授業で老人ホームのことを学んだ児童は、後日、老人ホームで生活している方々あてに残暑見舞いのはがきを送りました。



### 100歳おめでとうございます ～有村イ子さん(国見町)

有村イ子さんが8月20日、めでたく100歳の誕生日を迎え、同日、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

有村さんは南九州市市川辺町出身で、4人の子供に恵まれ、若い頃は赤石鉱山で金の製錬や選鉱の仕事を行っていました。長生きの秘訣は、「くよくよしないこと」と話します。

これからも元気で長生きしてください。



### 今年はずっと違う「きばらん海」 ～さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり神事

8月8日、さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつりの神事が蛭子神社で開催され、関係者参加の下、航海の安全と大漁、五穀豊穰などを祈願しました。今年で30回目を迎える枕崎港まつりは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となりましたが、これまでの伝統を絶やさぬようと、今年は神事のみで開催となりました。

当日は、枕崎青年会議所のメンバーによる台場公園での禊や南方神社での宮出しも行われたほか、神事を終えた神輿は、8日から15日までの期間、枕崎駅前観光案内所に展示され、焼酎やうちわの振る舞いなども行われました。また、「今年は「ラジオで、きばらん海」と題して、10日までの1週間、枕崎のスポットや人をラジオで取り上げてもらったほか、10日には前田市長をはじめとする関係者がスタジオを訪れ、来年の開催に向けてPRを行うなど、今年はずっと違う「きばらん海」となりました。

## 旬のお便り 地元生産者応援企画 枕崎で生産される旬の農産物を紹介します！



### うんしゅう 温州みかん

一般的に、「みかん」と言えば温州みかんを指していますが、温州みかんとは数多くの種類の総称として使われています。日本を代表する柑橘ですが、発祥の地は

鹿児島県の長島町と言われています。中国から伝わった柑橘の種子から偶発的に発生し、鹿児島から全国に広がっていきました。

温州みかんは9月頃から出回り始めます。9月から出荷される極早生温州は、淡い緑色の果実をむくとさわや

かな香りが広がり、糖度と酸味のバランスが絶妙です。その後、着色のよい早生温州、冬の普通温州と出荷が続いていきます。季節が冬になるにつれて糖度が上がっていき、甘みを楽しむことができます。

温州みかんに多量に含まれるβ-クリプトキサンチンに発ガン防止作用があることが報告されています。また、みかんの栄養成分の代名詞であるビタミンCは、体内で免疫力を高めるほか、生活習慣病予防の効果も期待されています。みかんを2つ食べれば1日に必要なビタミンCを摂取できると言われています。

時期によって色々な味を味わえる温州みかん。まずは、比較的強い酸味を楽しめる極早生温州を味わってみてはいかがでしょうか。



### 花でおもてなし、まちを元気に ～枕崎商工会議所女性会が枕崎駅舎前に花を設置

8月12日、枕崎商工会議所女性会が枕崎駅舎前にひまわり、サルビア、ケイトウの花を設置しました。

同会では、観光客が枕崎駅舎前で写真を撮っている光景を見て何か物足りないと感じ、枕崎七夕の会から花の種とプランターを提供してもらい、会員が自宅で栽培を行いました。そして、お盆前に駅舎前にプランターを設置しました。

同会会長の福元美保さんは「女性会会員の気持ちを一つにして花を飾ることで、「枕崎のおもてなし」ができたのではと思います」と話しました。

